

令和8年度 事業計画書
(付 収支予算書)

2026年4月1日～2027年3月31日

公益財団法人 軽井沢大賀ホール

1. 事業計画方針

軽井沢大賀ホールは2005年4月29日に開館し、当初軽井沢町が運営を行なっておりましたが、翌2006年10月に財団法人へ移行し、その後、2011年4月からは公益財団法人としての運営となり、現在に至っております。そのため、より民間に近い考えに立った独立組織として事業を推進しており、おかげさまで2025年4月には開館20年を迎えることができました。

公益法人をめぐる国の動向といたしましては、公益法人の活動を活性化し、社会の多様なニーズにより柔軟に対応できるようにすることを目的に、「公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律の一部を改正する法律」が2025年4月から施行されております。この法律の主な改正点として「財務規律の柔軟化・明確化」、「行政手続きの簡素化・合理化」、「自律的なガバナンスの充実と透明性の向上」が挙げられ、民間公益活動の更なる活性化を目指す位置づけとなっています。

そのような中、開館21年目の年を迎えるにあたり、改めて今日を築き上げた先人の努力と功績に感謝し、その歩みを受け継ぎながら、新たな時代へとつないでいくと共に、公益の増進並びに「軽井沢町に居住する人々及び軽井沢町を愛する人々の音楽芸術文化活動の振興及び発展」に寄与し、今以上に軽井沢大賀ホールが発展するよう努力してまいります。

また、誘客面では首都圏や北関東方面はもとより、北陸方面からの誘客にも一層の力を入れ広域的に誘客を進めるとともに、引き続き東京文化会館をはじめ、長野市、松本市、上田市、高崎市など県内外の施設との交流、情報交換などを進め、お客様によりよい音楽を提供してまいります。

2. 事業内容

(1) 軽井沢大賀ホール管理運営事業

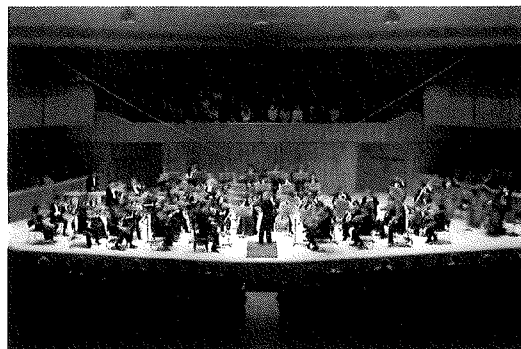
軽井沢大賀ホールの建物等維持管理とホール及び付属設備の貸し出し業務
建物や設備等の経年劣化に伴う計画的な修繕及び更新を実施します。

また、貸館によりコンサートなどを計画されるお客様に対し、親切、丁寧かつ適切なアドバイスを行い、ホールの利用率向上を目指すとともに、施設利用者のリピート率の向上を目指し、利用後のフォローやホールの空き状況の情報提供を積極的に行います。

(2) 2026年 春の音楽祭受託事業（軽井沢町と財団の共催事業）

軽井沢町の観光客誘致の一翼を担うとともに、地元はもとより首都圏を始め北陸方面からの誘客を視野に、多くの皆様へ町とホールの知名度の向

上を目的とした質の高いコンサートを開催し、訪れる方々へ軽井沢の音楽文化を発信するとともに、町の音楽文化の更なる創造と発展を目指します。



【2025 春の音楽祭】

(3) 2026年 秋のコンサート事業 (財団の主催事業)

ホールを取り巻く環境やホール自体の音の良さなど、その機能を十分に生かした演奏形式のコンサートを提供します。町民の皆様を始め、秋のシーズンに軽井沢へ訪れる観光客にも楽しんでいただくため、室内楽をメインに多くの皆様が親しみやすい音楽を提供します。



【2025 秋のコンサート】

(4) 2026年 冬のコンサート事業 (財団の主催事業)

クリスマスシーズンには、軽井沢町町民憲章の精神につながる、避暑地としての軽井沢を見出した宣教師による文化・精神を後世に伝えるべく、恒例となったメサイア公演を実施し、お客様に堪能いただけるよう良質な音楽を提供いたします。

また、閑散期における町の活性化を図るべく、どなたも気軽に立ちよれるコンサートを実施いたします。



【2025 メサイア】

(5) 自主コンサート事業

音楽のジャンルを固定することなく、多くのお客様に楽しんでいただけるよう、音楽興行関係者との共催や企業等からの協賛を含めた事業実施を検討いたします。



【音楽興行関係者との共催コンサート】

【ホワイエにてライブコンサート】

(6) 音楽文化育成事業

町と事業提携をしている東京フィルハーモニー交響楽団の協力による事業

軽井沢少年少女合唱団、軽井沢ファミリーオーケストラの継続した指導・育成を行うことにより、将来を担う子どもたちや地元演奏家の音楽技術の向上と豊かな感性を養う環境づくりを目指します。



【2025 軽井沢少年少女合唱団】

【2025 軽井沢ファミリーオーケストラ】

(7) 町民音楽芸術振興事業

音楽芸術の振興と心の豊かさや感性の育成を目指します。

日常生活の心の癒しと共に、軽井沢町に居住する喜びと心の豊かさを感じていただける事業として、町民の皆様および普段ホールに足を運びにくい身体の不自由な方や福祉施設に入居している方々等を対象とした「町民音楽祭」を開催し良質な音楽を低廉な料金で提供いたします。

また、町が運営する文化施設において実施される「軽井沢リゾートコンサート」への協力やJR軽井沢駅との連携による「エキナカコンサート」の企画制作の受託など、事業の拠点をホール以外にも向け、町民を始め観光客等多くの皆様が集まる施設において気軽に立ち寄れるコンサートの開催を目指します。



【2025 エキナカコンサート】

(8) 小学校、中学校演奏指導事業

町内の小・中学校の吹奏楽部に対し、町と事業提携をしている東京フィルハーモニー交響楽団の協力により実施。

将来を担う児童生徒の感性の育成を始め音楽学習（パート別講習会）を通じて演奏技術の向上を目指します。



【小学校、中学校演奏指導】

(9) コンサートチケット販売業務

コンサートチケットを販売される主催者及びチケットを購入される方々に対し、適切な案内をすると共に、ホールの利用促進とサービスの向上を目指しチケットの販売促進に努めます。

令和8年度 収支予算書

2026年4月1日～2027年3月31日

公益財団法人 軽井沢大賀ホール

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公益(公1)		(公1)合計	共通		収益計			
	共催(公1)	自主(公1)	(公1)合計	音楽文化(公2)	貸館(公3)	共通			
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用益	42,628	20,000	62,628	0	0	6	0	0	6
② 事業収益	19,375	20,000	39,375	0	38,994	0	0	0	101,622
コンサート収益	23,253	0	23,253	0	0	0	0	0	39,375
町受託事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	23,253
貸館料収益	0	0	0	0	38,994	0	0	0	38,994
③ 受取補助金等	0	0	0	0	0	56,272	4,236	0	4,492
受取補助金	0	0	0	0	0	56,272	4,236	0	4,492
軽井沢町補助金	1,378	1,378	2,756	3,445	24,114	0	3,445	0	689
④ 受取寄付金	1,378	1,378	2,756	3,445	24,114	0	3,445	0	689
基本財産減価償却費振替額	0	0	0	0	2,112	0	1,088	0	3,449
⑤ 雑収益	44,006	21,378	65,384	3,445	65,220	56,278	8,769	0	34,449
経常収益計	53,763	37,689	91,453	9,772	88,893	2,439	6,539	0	320
(2) 経常費用	6,600	6,600	13,200	1,800	12,300	0	2,400	0	199,096
① 事業費	3,215	3,215	6,430	0	8,185	0	0	0	29,700
給与手当	2,189	2,189	4,378	447	4,459	0	594	0	14,615
臨時雇賃金	396	158	554	0	21,408	0	0	0	9,878
福利厚生費	543	160	703	80	0	0	783	0	21,962
警備保守管理費	344	316	660	17	643	0	23	0	783
旅費交通費	1,237	250	1,487	24	1,168	0	31	0	1,343
通信運搬費	1,962	913	2,875	0	0	0	0	0	2,710
通信運搬費	0	0	0	0	3,400	0	0	0	2,875
消耗品費	23,765	17,500	41,265	0	2,572	0	0	0	3,400
会場費	1,505	944	2,449	0	50	0	0	0	43,837
修繕費	7,618	1,777	9,395	0	0	0	0	0	2,499
委託費	39	57	96	12	8,486	0	16	0	0
印刷製本費	1,683	1,302	2,986	14	196	0	0	0	16
広告宣伝費	58	91	149	18	900	0	30	0	3,196
水道光熱費	73	43	116	3	0	0	0	0	1,097
支払手数料	0	0	0	0	702	0	0	0	119
貸借料	130	32	162	2	90	2,439	0	0	702
会議費	300	264	564	0	50	0	0	0	2,693
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	614
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調律費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託収益返還金	0	0	0	3,910	0	0	0	0	0
演奏台委指導料	611	450	1,061	0	0	0	0	0	3,910
著作権使用料	30	0	30	0	50	0	0	0	1,061
渉外費	1,378	1,378	2,756	3,445	24,114	0	3,445	0	80
減価償却費	87	50	137	0	120	0	0	0	33,760
雑費									257
経常収益計	44,006	21,378	65,384	3,445	65,220	56,278	8,769	0	204,277

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計	
	共催(公1)	自主(公1)	(公1)合計	貸館(公2)	貸館(公3)	共通				貸館(収1)
② 管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,181
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74
受取補助金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	574
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,813
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71
会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	182
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	689
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100
経常費用計	53,763	37,689	91,453	9,772	88,893	2,439	6,539	0	6,539	5,181
評価損益等調整前当期経常増減額										
基本財産評価損益等										
特定資産評価損益等										
投資有価証券評価損益等										
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,757	△ 16,311	△ 26,069	△ 6,327	△ 23,673	53,839	2,230	0	2,230	0
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,757	△ 16,311	△ 26,069	△ 6,327	△ 23,673	53,839	2,230	0	2,230	0
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	45,943	-	-	45,943
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45,943
II 指定正味財産増減の部										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6
固定資産取得補助金(ビルマルチエアコン)	-	-	-	-	-	50,000	-	-	-	50,000
一般正味財産への振替額	△ 1,378	△ 1,378	△ 2,756	△ 3,445	△ 24,114	△ 6	△ 3,445	△ 689	△ 3,445	△ 34,455
当期指定正味財産増減額	△ 1,378	△ 1,378	△ 2,756	△ 3,445	△ 24,114	50,000	△ 3,445	△ 689	△ 3,445	15,551
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	504,496	-	-	504,496
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	520,047
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	565,990